

瑞林

9月号

令和二年九月二日発行



きれいな花が咲きました
見えない根っこのお陰です。

コロナ禍のお盆

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、今年の長善寺のお盆行事は、例年とは異なる形で行わせていただきました。盆施餓鬼の縮小開催、棚経の中止など檀信徒の皆様（ご先祖様も）にご不便をおかけしたと存じます。ご協力ありがとうございました。

まご子らの 笑顔思うは 盆休み

お子様やお孫さんが帰省できず、会うことができなかったご家族もいらっしゃるでしょう。昔から、盆・正月は帰省して家族が集まり、ご家族・ご先祖様に無事を報告することとされていきます。皮肉なものですが、今回、当たり前で、いつでも出来ると思っていたことが出来なくなりました。

なくなって初めて気づく大切なもの

大切な家族の絆、ご先祖様とのつながりを改めて感じられた方もいらっしゃるのではないかと思います。

状況が落ち着きましたら、特別な理由などなくてもいいので、ご家族で集まってみてはいかがでしょうかでしょう。

行事報告

8月8日

夕刻より、位牌・遺影・供花等ご持参いただいた方々とお盆合同法要を厳修しました。

本年はコロナ禍で棚経中止の為、事前に申し込みをいただいた約20件の方々の棚経のお参りもさせていただきました。

8月11、15日

棚経に替えまして長善寺霊園において申し込みをいただいた23件の皆様の墓前にて墓経を勤めさせていただきました。

8月16日

献灯いただいたロソクに明かりを点し送り火法要を厳修しご先祖様をお送りしました。



檀信徒会館新築工事 進捗報告

8月17日からいよいよ工事が始まりまして。現在は以前の建物の解体工事が進められています。



8月27日に、新築工事に使われる木材の検査に総代様と岐阜県白鳥町の工場に行ってきました。化粧材はどれも国産の綺麗な木材で、きっと立派な柱になってくれることでしょう。



今後も紙面を通じて工事の進捗を報告させていただきますが、ホームページやfacebookではよりタイムリーな進捗がご覧いただけます。

homepage



連載「阿弥陀経物語」その6

西山浄土宗第81代法主 上田良準 撰下 著

南紀西山白馬会 発行

3、阿弥陀如来

〜7月号からの続き

今までお聞きした、良いことづくめの素晴らしい極楽浄土の姿は、すべて阿弥陀如来の不思議な功德、御威徳の現れなのだ。と納得できた舍利弗は、それにしても、そんなに御威徳の高いみ仏がいたい、いつからおいでになったのかしらと考えました。

「舍利弗 阿弥陀如来は、成仏あそばされてからもはや十劫という時がすぎている。」とお釈迦様は語られます。

十劫の昔、それは遠い遠い昔のことです。しかし、如来にも成仏の時があったのです。始めから仏ではなかったという意味がうかがわれます。成仏の前にはご修行の時があったこともうかがわれます。曠劫(くわうこう)の昔、この自分が餓鬼道や畜生道などを流転輪廻していた昔に、今の自分と同じように、いや、はるかかたに大きい衆生済度の御誓願を建て、修行してくださいったのかと思うと、舍利弗はいいようのない羨慕(うらやま)のわしさをおぼえました。



五劫思惟の阿弥陀

全ての衆生を救うため
気の遠くなるような長い
時間に渡り、思惟され誓願
を建てたお姿

(髪が伸び放題)

安養の世界 「彼岸」

彼岸とは、仏道実践週間です。

六波羅蜜という六つの実践徳目（仏道修行）を一日ごとに当てはめて実践し、自分の中の仏の種に栄養を与え、菩薩の花を咲かせましょう。

一日目 布施（ふせ）

喜んで施しを与える心を持ちましょう

二日目 持戒（じかい）

正しい生活を心がけましょう

三日目 忍辱（にんにく）

自重し、我慢する心を持ちましょう

お中日（春分、秋分の日）

仏さまご先祖様に感謝しましょう

五日目 精進（しょうじん）

目標を心に抱き努力しましょう

六日目 禅定（ぜんじょう）

心をおだやかにしましょう

七日目 智慧（ちえ）

本質を見抜く力を養いましょう

コロナ禍の影響により、残念ですが、本年の今後の行事も次のように変更させていただきます。予定です。

団体参拝バス旅行 中止

お彼岸お月見コンサート 中止

金毘羅祭 お札のご祈祷のみ実施

お寺マルシェは中止

お十夜法要 縮小して実施

除夜の鐘 鐘撞は実施

お楽しみ抽選会は中止

開山500年事業積立金納入ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

暑い日々がまだまだ続いています。「いつになったら涼しくなるだろう」と空を見上げながらお天道様にお伺いしています。ここ最近の異常な暑さのせいで、いつの間にか日本の夏はなんとかやり過ぎ季節になってしまいました。西欧のバカンスのように日本からみんなが涼しい国へ脱出しないといけなくなりそうです。お盆の時期もずらさないと全国のお坊さんが倒れてしまいます（笑）
いよいよ檀信徒会館の工事が始まりました。この暑さの中、現場の人たちは大汗を流して作業してくださっています。会館工事中、本堂・客殿は今まで通り使えますが、お参りの際には音や振動で迷惑をおかけするかもしれません。どうぞよろしくお願ひします。 一堂

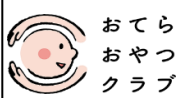
◎お寺ピラティス

会館新築工事の為、しばらくお休みさせていただきます。



お供えをおさがりとしておすすそ分け

ほとけ様へのお供えを経済的に困難なご家庭の子どもたちにおさがりとしておすすそ分けする活動をしています



homepage

◎浄土宗発刊

エンディングノート

縁の手帖

（父にしのびてちょう）

自身の人生の振り返り
にご活用ください

一冊 200円



◎永代供養合同墓
「みかえりの塔」及び
納骨壇」の案内

諸々の事情により

お墓を建てられない方
のための永代供養合同
墓と納骨壇です。

長善寺が永代に渡り
供養させていただきます



浄土宗西山禅林寺派
瑞林山 長善寺
住職 丹羽一堂

〒448-0006 愛知県刈谷市西境町前山244番地
TEL:0566-36-8386 FAX:0566-70-9024
E-mail: tyozenji@gmail.com
HP: <http://www.tyozenji.com/>